

令和4年度第54回鹿児島県高等学校レスリング競技大会における連絡事項

1 競技に関する感染予防対策について

- (1) 今大会は、県高体連が定めたガイドライン及び日本レスリング協会の国内競技大会開催時の注意事項に基づき、参加者の安全と大会期間中の感染拡大予防に努める。
- (2) 大会の参加者（選手・顧問・監督・役員・補助員）は、大会2週間前（5/12）から県高体連作成の体調チェック表に記入し、大会当日に提出する。
- (3) 大会当日は、会場入口ですべての来場者に体調チェックと検温を実施し、発熱者（37.5℃以上）や体調不良者は入場できない。
- (4) すべての来場者は必ずマスクを着用すること。選手はウォーミングアップ及び試合中以外はマスクを着用すること。また、他者との距離を確保（2m以上）し、大声での会話、応援はしない。（チームでの一斉応援は禁止）

2 会場について

(1) 入場制限

- ・大会の参加者（選手、顧問、監督、役員、補助員）の入場は7時30分以降とし、1階フロアのみ使用する。
- ・観客は保護者のみとする（1家族2名）。入場できる時間は9時～10時までとし、2階観客席のみ使用する。

※大会当日、各学校顧問は事前に作成したチーム関係者入場者名簿（高体連様式）を本部に提出すること。

- ・大会、報道関係者は会場入口で体調チェックと検温を実施し、メディア等入場者名簿（専門部様式）に記入を行う。発熱（37.5℃以上）がある場合や体調不良者は入場を断る。

- (2) 感染防止のため、ゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (3) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

3 当日の流れについて

(1) ウォーミングアップ ※マットでの練習を交代制で実施（各学校）

- ① 8時40分～9時10分 ② 9時10分～9時40分

- (2) 試合開始時、選手はレフリーとの握手を省略し、対戦相手と握手をする。
- (3) 試合終了時、レフリーはマット中央に立つ。両選手は握手をし、レフリーの両サイドに並んで判定を待つ。試合の結果がアナウンスされた後、両選手は相手セコンドの前へ移動し、一礼をしてマットを下りる。
- (4) 毎試合後、選手は手洗い、うがい、手指消毒を必ず行うこと。
- (5) セコンドにつく者は必ずマスクを着用する。
- (6) マットや用具等の消毒は、ウォーミングアップ後や試合進行状況により適宜行う。
- (7) その他の事項は、3月に行われた全国選抜大会での感染防止基本計画等を参考にして、県専門部で協議して実施する。